



大きな声援を受けてスタートする男子200m走の選手たち

自分自身の限界を超えて真剣勝負

■平成30年度榛原地区南地域小学校陸上競技大会

学習指導要領により今年で最後となる、平成30年度榛原地区南地域小学校陸上競技大会が6月27日、榛原総合運動公園ぐりんばるで開かれました。大会では、市内9校、吉田町内3校の6年生を中心とした児童が「努力と応援・力にかえて・かがやけ自分」の大会スローガンのもと、男女別に設けられた各種目で日ごろの練習の成果を競い合いました。選手たちは、仲間や保護者から大きな声援を受けながら、自己記録の更新を目指して全力を出し切り、熱い戦いを繰り広げました。

温暖化を防ぐために何ができるかな

■アース・キッズチャレンジキックオフイベント

「アース・キッズチャレンジキックオフイベント」が6月15日、坂部小学校体育館で行われ、4年生17人が参加しました。

アース・キッズチャレンジは、子どもたちがリーダーとなり、家庭で地球温暖化防止に取り組むプログラム。この日の授業では、県地球温暖化防止活動推進センターの職員から温暖化の現状や仕組みなどの説明を受けた後、自転車発電体験やごみ分別ゲームなどを行い、今後の取り組みに必要な考え方などを楽しみながら学んでいました。



自転車による発電を体験する児童たち

まぶしい日差しと笑顔の季節

■海水浴場海開き

6月30日に静波海水浴場、7月1日にさがらサンビーチで海開きが行われました。

県内で一番早い海開きとなった静波海水浴場では、シーズン中の安全を祈願する神事が行われた後、園児たちが初泳ぎを楽しみました。

さがらサンビーチで行われた海開きでも、海難供養祭と安全祈願神事が行われた後、園児たちが一斉に海へと走り出し、大きな歓声を上げながら来た波をジャンプするなど、待ちに待った夏の海を満喫しました。



初泳ぎを楽しんだ榛原ふたば幼稚園の園児たち



少しでも大きな点数の的を狙う参加者

吹き矢を吹いて健康に！

■牧之原市吹き矢大会

毎年恒例となった牧之原市吹き矢大会が6月24日、静波体育館で開催されました。

吹き矢は、腹式呼吸や軽いウォーキング、点数計算などを行うため、体や脳への健康効果があるといわれており、市が普及を進めています。

大会は1チーム3人の団体戦で行われ、子どもからお年寄りまで22チーム66人が参加。スタートの合図とともに、参加者はテンポよく矢を吹き、白熱した試合が行われていました。

次回の大会は11月に開催される予定です。



平田寺で初会合を行い、地域の活性化を目指していく実行委員メンバー

生誕300年へ「田沼再興宣言」

■田沼意次侯生誕300年記念事業実行委員会

2019年に田沼意次侯生誕300年を迎えるに当たり、各種記念事業を実施していく「田沼意次侯生誕300年記念事業実行委員会」の初会合が6月5日、意次侯にゆかりのある平田寺（大江区）で行われました。

会合では、相良港防潮壁の壁画再生や没後230年法要など、平成30年度の事業計画を承認。また、平田寺に安置されている意次侯の位牌に「田沼再興宣言」を読み上げて決意を表明し、機運を盛り上げました。

実行委員会は今後、意次侯を再評価・顕彰し、シティプロモーションの一環として地域の活性化に繋げることを目指し、さまざまな記念事業を実施していきます。

市内名所を巡るオリエンテーリング

■牧之原グリーンティー・カップ2018 開幕戦

牧之原グリーンティー・カップ2018の開幕戦が、6月10日に開催されました。

このイベントは、制限時間内に市内各所を巡り、スマートフォンの専用アプリでポイントを獲得していく、自転車オリエンテーリングです。

この日は、県内外から約60人が参加し、名所や景勝地などを自転車で回り、ポイントを獲得していきま。また、店舗や寺社で買い物や体験をするとボーナスポイントがあり、参加者は店主らとの交流も満喫していました。



ポイント獲得に向けスタートする神戸の大学生グループ



ビーチフラッグスで競い合うライフセーバー

種目別日本一を目指して

■第31回全日本ライフセービング種目別選手権大会

第31回全日本ライフセービング種目別選手権大会が6月2日と3日の2日間、静波海岸で開催されました。

この大会は、ライフセービング個人種目の種目別日本一を決めるものです。サーフレースやボードレース、ビーチスプリント、ビーチフラッグスなど、男女別で計14種目が行われ、選手たちはそれぞれの競技で体力や技術を競い合いました。

会場は、全国から集まった選手や観客の熱気に包まれ、応援の声や歓声が響いていました。

ズームイン！
カシャ！！



広報担当がどこにでも取材に行きます。

あなたの身近にあるホットで楽しい話題やイベントなどの情報をお待ちしています。

情報交流課 ☎0040 ✉seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp